

15 水資源の有効利用の推進

上水

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果		
水資源の有効利用を行うために、漏水防止計画に基づく効率的な地下漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。 また、漏水の予防的対策のために、老朽化した配水管や給水管の計画的な更新を行う。	○平成25年度目標 有効率* 93.4%  ※有効率〔(年間有効水量/年間配水量)×100〕 水道施設及び給水装置を通して給水される水量がどの程度有効に使われているかを示すもので、有効水量には、料金収入のある水量のほか、局事業用に使用された水量など、使用上有効とみなされる料金収入のない水量も含む。	○平成25年度 有効率 93.28% ○地下漏水調査の延伸による漏水の早期発見 ○老朽配水管や老朽給水管の更新による漏水量の削減	評価	B

3か年計画の総括	今後の取組												
○漏水防止基本計画に基づく施策遂行により、有効率は概ね向上  [3か年の有効率] <table border="1"> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>結果</th> </tr> <tr> <td>H23年度</td> <td>93.1%</td> <td>92.50%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>93.3%</td> <td>93.28%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>93.4%</td> <td>93.28%</td> </tr> </table>		目標	結果	H23年度	93.1%	92.50%	H24年度	93.3%	93.28%	H25年度	93.4%	93.28%	【平成26年度】 目標有効率93.56%  【平成27年度】 目標有効率93.70%
	目標	結果											
H23年度	93.1%	92.50%											
H24年度	93.3%	93.28%											
H25年度	93.4%	93.28%											
評価	B												



漏水調査の様子

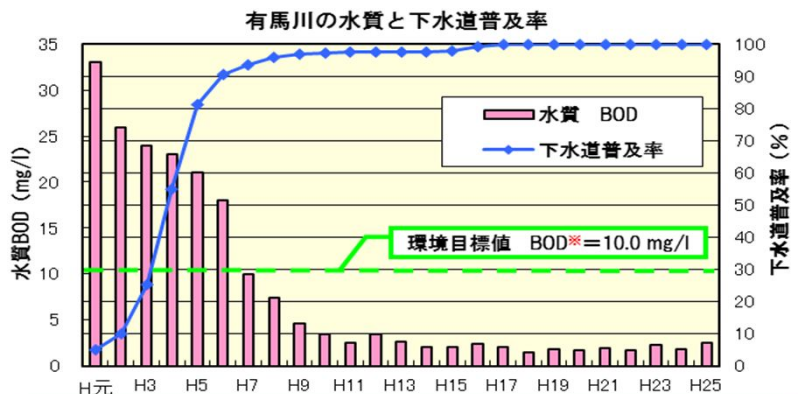
施策の方向性 良好な水環境の創出

16 下水道未整備地域の解消及び水洗化の促進

下水

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果		
下水道の整備困難地域の課題解決に向けた取組を推進する。 また、未水洗化家屋への戸別訪問や広報活動などにより、水洗化を促進する。	○平成24年度末の下水道普及率* 99.4% ○平成24年度末の水洗化率* 99.3%  ※下水道普及率 下水道が整備された区域（処理区域）に居住する人の割合  ※水洗化率 処理区域内の世帯数のうち、実際に下水道を利用している世帯の割合	○平成25年度末の下水道普及率 99.4% ○平成25年度末の水洗化率 99.4%	評価	B

3か年計画の総括	今後の取組												
○計画策定時(平成22年度)における下水道普及率99.3%、水洗化率99.0%から上昇  [3か年の下水道普及率及び水洗化率] <table border="1"> <tr> <th></th> <th>下水道普及率</th> <th>水洗化率</th> </tr> <tr> <td>H23年度</td> <td>99.3%</td> <td>99.3%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>99.4%</td> <td>99.3%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>99.4%</td> <td>99.4%</td> </tr> </table>		下水道普及率	水洗化率	H23年度	99.3%	99.3%	H24年度	99.4%	99.3%	H25年度	99.4%	99.4%	○下水道普及率100%に向け、引き続き関係事業者等と協議・調整を進め、下水道未整備地域を解消 ○未水洗化家屋の解消に向けた取組を継続実施
	下水道普及率	水洗化率											
H23年度	99.3%	99.3%											
H24年度	99.4%	99.3%											
H25年度	99.4%	99.4%											
評価	B												



※BOD  
 有機物による汚れの度合いを表す指標であり、水中の有機物が微生物により分解される時に消費される酸素の量

